令和4年度

よくわかる公共事業

一級河川　山田川　河川改修事業

政策1　災害レジリエンスNo.1の実現

施策３：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

事業概要

■所在地　　：桐生市川内町
■河川名　　：一級河川　山田川
■事業内容　：河道拡幅　延長　2,600m
■全体事業費：約39億円
■事業期間　：昭和61年度～令和4年度（37年間）
■計画規模　：概ね10年に1回程度発生すると予想される洪水による氾濫を防止することを目標
■現況流下能力：約80㎥／s
■計画流下能力：270 ㎥／s

事業位置

どのような目的を達成するための事業か

・水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる水の量を増やします

地元の声

・大雨が降ると河川が氾濫して住宅が浸水しないかとても心配。（地域住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
想定氾濫面積の減少	19.7ｈａ	0ｈａ
想定氾濫区域内の浸水戸数の減少	209戸	0戸
想定氾濫区域内の重要公共施設の減少	1施設	0施設

実施前

◆川の断面が小さく、洪水時に浸水被害が発生するおそれがあります。

施工前の状況

実施後

◆水が溢れないように、川幅を広げることで、流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減させます。

施工後の状況

事業の進捗状況（R4年３月現在）

完了箇所　R4実施箇所

今、何をしているか

令和４年度は、引き続き護岸工事及び山田橋架替え工事を実施します。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――――――●・● 事業完了